

・E-Wasteのレアメタル回収を考慮したリサイクルフローの最適化：

単なるシュレッダー処理や既存の有価物回収でなく、レアメタルなどその他金属の回収も考慮できる方法（事前の効率的解体を含む）の最適化に関する提案・システム化を行う。

・含有部品の最適処理フローの提案と、その最適化に関する分離結果シミュレーション手法の確立：

取り外された電装系部品などの最適な処理法（各種物理選別手法の検討）の提案を、単体分離性の新指標を確立し、分離結果のシミュレーション（推定）手法を導入することで、最も上流である破碎から分離に至る総合評価を行うことで実施する。それにより将来、対象物に変化しても適用可能な標準化されたシステムコンテンツを構築し、セパレーションプロセスのフロー全体にわたるアクティブ・コントロールが可能になる。

・以上の提案により、廃棄物の目前的除去や経済原則のみで行われがちなりサイクリングシステムに、質と資源戦略の概念を持ち込むことにより、E-Wasteの収集・分別システムやDfE・DfR（易リサイクル設計）、資源循環システムの最適化に資する提言を行う。また、電装部品に使用される有害物の処理についても言及する。

